

柏シルバーだより

発行 柏市シルバー人材センター
電話 04-7166-6681
URL <http://kashiwa-sjc.or.jp/>

◇センター会員「1,700人突破」

柏市シルバー人材センターの念願であった会員1,700人を先月突破し、基本計画の目標1,766人に近づきました。

柏市シルバー人材センターも、少しづつ活気づいてきた感じがします。会員の皆様のご協力に感謝致します。

◇シルバー学び隊「シニア生活設計セミナー」第2回

11月26日、第2回セミナー「賢い病院のかかり方」が、柏市中央公民館講堂に於いて行われました。講師は、谷口会長。参加者は109名。病院のかかり方など医療についての最新事情を学びました。

◇生き生き健康チャレンジ(運動機能・認知機能測定)

12月5日、センター大会議室で29名が参加して行われた。「ファイブ・コグ」検査は、日常生活のチェック及び記憶力の検査、ロコモティブ・シンドロームは、骨・関節・筋肉等の運動機能が低下していないかを調べる検査です。高齢になると自然と退化するが、自分の健康度を把握するチャンス！

◇田中地区研修会開催される

11月19日、旧吉田家住宅において、田中地区研修会が開催された。片山地区長のご努力で会員42名が参加した。

◇厚生労働省担当官に商工会議所「セミナー講師」依頼

10月25日、谷口会長が厚生省を訪問し、セミナー講師依頼と介護保険訪問型サービスAについてのお話を伺った。

◇柏ゆずりは会「親睦バス旅行」

11月10日、伊香保森林公園、水澤観音堂、舞茸工場、小江戸川越散策の企画でバス旅行を行った。キャンセル待ちが出るほどの人気でした。紅葉満開で事故もなく帰宅。

◇公明新聞全国版に柏市シルバーの記事掲載

「退職シニア、地域で働きやすく、千葉県柏市のシルバー人材センターを訪ねて」と題し記事が掲載された。シルバーと言えば除草、植木剪定、駐輪場が一般的だが、多彩な就業機会を開拓し「生きがい」を持ちつつ働く様子を紹介

◇鎌ヶ谷市シルバー設立30周年記念式典に会長出席

11月20日、鎌ヶ谷市福社会館で、記念式典が行われた。柏市シルバー人材センターから、谷口会長が出席。

◇シルバー人材センターでの働き方を自覚

自分が、①請負、②委任、③派遣、④職業紹介のどこに属して働いているかを認識して下さい。「ガイドライン」参照

◇これからの高齢者は、「教養」と「教育」を

「今日用がある事」「今日行く所がある事」を励行する。

◇第2回地域班全体会議開催される

12月2日、アミュゼ柏において、第2回の会議が開催されました。この中で来年度より、地域班の「経費基準」が見直しされ、増額になります。

地域班の、活発化を図るため、必要となる活動経費を改定するものです。主な点は下記の2項目です。

○各地域班＝班員1人当たり200円→300円

○地区活動経費(活動1回当たり)×500円

(但し、支給上限は5回まで)

※ 活動経費を繰越している地域班につきましては、開催計画を見直して、有効な活用をお願いします。

◇柏市民盛年の集い第1回実行委員会

12月9日(金)10時から、センター大会議室で第1回の実行委員会を開催。委員構成は、理事12名、各地区長8名の構成です。盛年の集いは平成29年5月31日。

◇事故発生件数が増加

昨年に比べ「うっかり事故」が多く見られます。高齢者との自覚を持ち、無理な行動は避けましょう。

◇全シ協「H27年度死亡事例」19名(その2)

内容:除草その他7件の内訳は次のとおりです

Ⓜ(73歳)保安帽― 広報誌配付中転倒

Ⓜ(60歳)保安帽× 軽トラから転落

Ⓜ(77歳)保安帽× 除草作業中崖から転落

Ⓜ(71歳)保安帽× 歩道橋から転落

Ⓔ(76歳)保安帽― 階段から転落

Ⓜ(61歳)保安帽× 山の斜面から転倒

Ⓜ(72歳)保安帽× リフトから転落

◇全シ協「H27年度死亡事例」19名(その3)

内容:通勤途上4件の内訳は次のとおりです

Ⓔ(73歳)通勤途上 バイクに接触転倒

Ⓔ(71歳)通勤途上 タクシーと側面衝突

Ⓜ(73歳)通勤途上 道路横断中はねられる

Ⓔ(69歳)通勤途上 軽自動車とダンプカー衝突

◇全シ協「月刊シルバー」平成29年1月号

柏市SCの特集(掲載見込)、会報配布時コピー配布予定

◇11月入会者(地区別)合計33名

○田中地区(7)、○柏西地区(3)

○柏東地区(4)、○光ヶ丘地区(4)、○土地区(7)

○大井・大津ヶ丘地区(6)、○高柳地区(2)

SCキャッチフレーズ「生きがいと地域のニーズを結びます」

12/1 現在会員数1,711名(Ⓜ1,307名、Ⓔ404名)